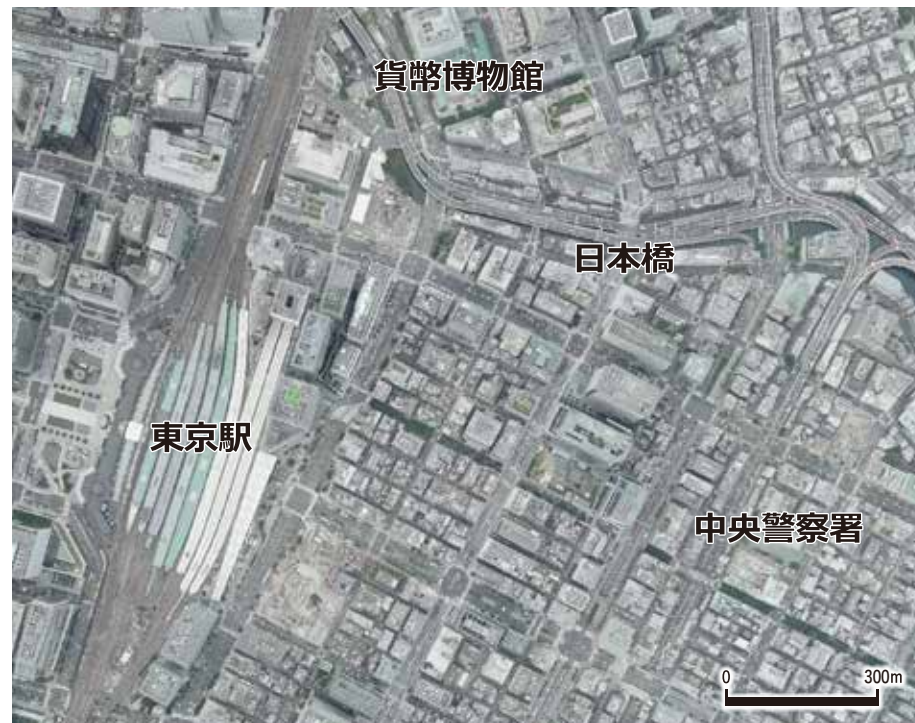


地図を広げてみよう

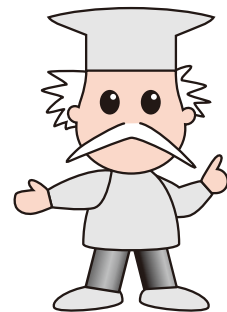
飛行機から撮影された空中写真には、地上の姿がりのままに写っています。動いている自動車や電車も見えます。

地図はその中から必要な情報を取り出して記号や文字で表しています。また、都道府県や市町村の境界線や地名など、写真には写らないものでも大事なものが描かれていたり、建物の役割や名前、農作物の種類などが記号や文字で表されています。



東京駅周辺（令和2年9月26日撮影）

空中写真と地図をくらべてみるんじや



■地図を開いてみよう



みなさんは地図をもっていますか。地図はいつも身近に置いて、「あれ？」と思ったときにいつでも開いてみよう。

地図はどのページから
見てもいいんだよ



ケンタくん



国土地理院が作成する「2万5千分1地形図」は、さまざまな地図のもとになります。地形図からは地形、道路、鉄道、建物、土地利用、植生、地名などたくさんの内容を読みとることができます。
※「植生」とは地表に生育している植物の種類や分布などの状態をさします。